

Technical data

許容範囲の比較

容量 ml	滴定量 ml	タイトレット/ ボルトトップビューレット				デジタルビューレット/ ボルトトップビューレット				ガラスビューレット クラスA
		精度 ^{**} ≤ ± %	μl	再現性 ^{**} ≤ %	μl	精度 ^{**} ≤ ± %	μl	再現性 ^{**} ≤ %	μl	
25	25	0.07	18	0.025	6	0.2	50	0.1	25	30
	12.5	0.14	18	0.05	6	0.4	50	0.2	25	30
	2.5	0.70	18	0.25	6	2	50	1	25	30
50	50	0.06	30	0.02	10	0.2	100	0.1	50	50
	25	0.12	30	0.04	10	0.4	100	0.2	50	50
	5	0.60	30	0.20	10	2	100	1	50	50

^{**} 誤差範囲に関する記載データは、それぞれ最大容量を試験環境および試料（蒸留水）を 20℃ / 68° F に保ち、一定のショックのない操作法で測定した値です。

^{**} 誤差範囲 = 精度 + (2 × 再現性)

最小表示容量：

25ml：0.001ml 滴定量 20ml 以上 0.01ml；

50ml：0.002ml 滴定量 20ml 以上 0.01ml；

材質と耐薬品

以下の滴定試薬を使用することが可能です
(最大濃度 1mol/l)

酢酸

水酸化カリウム溶液（アルコール性）

硫酸アンモニウム鉄（II）溶液

チオシアン酸アンモニウム溶液

塩化バリウム溶液

臭素溶液

硫酸セリウム（IV）溶液

エチレンジアミン四酢酸

二水素ニナトリウム溶液

塩酸

よう素溶液

硫酸鉄（II）溶液

硝酸

しゅう酸溶液

過塩素酸溶液

臭素酸カリウム溶液

臭化カリウム・臭素酸カリウム溶液

ニクロム酸カリウム溶液

水酸化カリウム溶液

よう素酸カリウム溶液

過マンガン酸カリウム溶液

チオシアン酸カリウム溶液

硝酸銀溶液

亜ヒ酸ナトリウム溶液

炭酸ナトリウム溶液

塩化ナトリウム溶液

水酸化ナトリウム溶液

亜硝酸ナトリウム溶液

チオ硫酸ナトリウム溶液

硫酸

水酸化テトラブチル

アンモニウム溶液

硫酸亜鉛溶液

タイトレットの接液部は以下の化学的に安定な材質で構成されております：ホウケイ酸ガラス、 Al_2O_3 、ETFE、PFA、FEP、PTFE、白金－イリジウムとPP（スクリュキャップのみ）。

使用上の注意

塩素とふっ素化炭化水素を含有する溶液および沈着物を形成するような化合物は、ピストンの動きを悪くさせ、あるいは全く動なくなる故障の原因となります。特別な条件で使用する場合は予めお客様ご自身でご確認してください。その際、保証対象外となる可能性がございますので販売店または関東化学(株)までお問い合わせください。また、タイトレットはオートクレーブ滅菌に対応しておりません。

使用制限

タイトレットは滴定試薬を滴下するようにデザインされており、使用条件は下記の通りです：

■ 温度：+15 ~ +40℃

■ 蒸気圧：500mbar 以下

■ 粘度：500mm²/s 以下

■ 標高：海拔 3000 m 以下

■ 湿度：20 ~ 90%

12.796